

2024・一・一【全然堂歳時記新年】【初日2】 選47句

17行3段組14ポ 2024年1月1日 17:35 へ1 へ桐10

神々の中の女の神初日の出 初日の出海と川とが出会ふ場所

飛ぶ鳥は翼を広げ初日の出

降臨といふにあらねど初日の出 壇2023。地続きの地面に親し初日の出

空腹の軽き体や初日の出

海坊主ほどに大きく初日の出 日本に地球に一つ初日の出

日の丸の大いなるかな初日の出

初日の出待つこともなく配達へ 初日の出しづかに富士を浮かせて

親玉の朝日なりけり初日の出

当選と云ふべし初日当りけり 富士つひに初日を浴びて輝けり

家々に混りてビルや初日の出

我らみな輝き立てる初日の出 山の上に山重なりて初日の出

初日差す歩道の枯葉踏むべきや

ふりむけば影の長さよ初日の出 初日待つ黒く大きな富士の山

初日の出高速道路擡げたる

影もまた照らされてゐる初日の出 大いなる富士も初日を待てりけり

初日の出まづ鉄塔に電柱に

雲もまた初日を待てるものとして 赤々と見えゐて遠き初日かな

初日の出まへの家々、道、車

霜柱すれすれに初日の出かな 直々に一人一人に初日かな

家々や窓は初日に赤らみて

外に出でて初日の雪を搔かんとす 初日の出この日ばかりは手を合はせ

階段の途中に窓や初日差す

ぽつかりと初日を生めり海の上 初日の出小さき翼は小さき鳥

初日いま厨の神にさしすせそ

2024・一・一【全然堂歳時記新年【初日2】】選47句

宿の湯に裸一貫初日浴ぶ

初日の出走り出したき思ひあり

浮力とは沈まぬ力初日の出

鶏鳴に代り猫鳴く初日の出

まふは鳶ひそむは鯉や初日の出

初日の出鴉も飛んで来りけり

初日の出鴉も高く飛び上り

枯枝の節々に差す初日かな

梅椿左右に従へ初日まつ

模人の世を明るくしたり初日の出

湖となりたる海の初日かな